



解答

名詞.2

名前

代名詞：人や物事を指し示す働きをする。

付属語が付いて主語・述語・修飾語などになる単語（体言）の一種です。

① 人称代名詞：人物を指し示す。

② 指示代名詞：物事を指し示す。

(1) 次の表は代名詞について表にしたものである。空欄に適切な代名詞を入れよ。

指示代名詞			人称代名詞	
方向	場所	物事	おぼく わたし	自称
			あなた	対称
				近称
				中称
			彼女 あのかた	遠称
			だれ あのかた	不定称

(2) 次の文から名詞を探し出し、右隣に線を引け。

- ① 私は図書館で本を借りました。
- ② あなたの友達は音楽が好きです。
- ③ 彼女は歴史の授業に集中していた。
- ④ 明日の天気について彼が話した。

(3) 次の線の代名詞が指し示しているものを抜き出せ。

- ① ぼくは新しい本を買った。それを妹に見せた。
- ② お父さんが荷物を持ってきた。これがプレゼントだ。
- ③ 兄がボールを落とした。それが川に入った。
- ④ きのう見た映画がある。それはとても感動的だった。
- ⑤ 昨日、面白い動画を見た。それが忘れられない。
- ⑥ 友だちが手紙をくれた。それを大切にしている。
- ⑦ 台所におかしがあった。これを食べてもいい？
- ⑧ 今日の話は難しかった。それが試験に出るらしい。
- ⑨ さっき歌った曲がある。それをまた聞きたい。

(4) 次の線の代名詞は、人称代名詞と指示代名詞のどちらか。

- ① ぼくの夢はサッカー選手になることです。
- ② あそこに見えるのが東京スカイツリーです。
- ③ このかたが新しい校長先生です。
- ④ こちらが私の母の家です。

